

(表題追加・岩手県学校保健会養護教諭部会 事務局だより)

第14回実践研究に関する研修会 (報告)

日時：令和4年9月29日(木) 10:00~16:00

会場：岩手県立大学アイーナキャンパス

内容：講義・ワークショップ

「研究目的・計画を明確にして研究を実践しよう」

講師：岩手県立大学 看護学部 地域看護学講座

准教授 大久保 牧子 先生



新型コロナウイルスが依然として流行中の中、昨年度に引き続き、本年度も大久保先生より特段の御配慮をいただくとともに、参加者の皆様からもご協力をいただき、無事に開催することができました。心より感謝申し上げます。

今回の研修会では、これから研究に取り組み始める地区や実践しはじめの地区、研究の方向性を決めたいという地区を中心に13名の御参加をいただきました。午前は養護教諭の研究について、研究テーマの決め方から、仮説をもとにした計画立案の仕方・文献検索の方法等を講義形式で学び、午後は研究計画書を実際に作成するワークショップを行いました。ワークショップ中は研究方法の内容についても触れ、参加地区でこれから取り組もうと考えている研究や現在進めている研究について具体的な御指導をいただきました。参加者は研究の進め方や実践の方向性を見出すことができ、また参加したいという声もよせられるなど、充実した研修会となりました。

～研修会后アンケートから～

- ・研究の進め方について、丁寧に教えて頂きました。ありがとうございました。
- ・まずは、取り組みのスタートで参加するのがよかったです。たくさんの方が受講し、勉強するとよいと思います。
- ・研究推進委員会を立ち上げたばかりで、方向性に悩んでいたのが、大久保先生のお話一つ一つがとても沁みました。明るい気持ちで、研究を楽しみながら進めていきたいと思えました。
- ・基本から教えて下さり、わかりやすかった。PCを使い、実際に入力して資料を作ることができて、勉強になった。

etc.



(総務部 霞 迪代)